

北臨技 NEWS

一般社団法人 北海道臨床衛生検査技師会
北臨技 NEWS No.266 25.July.2014
TEL:011-786-7071/FAX:011-786-7073
http://www.hokuringi.or.jp

臨床検査技師等に関する法律の一部改正 臨床検査技師に「検体採取」が業務追加される

今通常国会において、「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための、関係法律の整備等に関する法律案（一括法）」が閣法として提出され、六月十八日の参議院本会議において可決され成立しました。一括法で「臨床検査技師等に関する法律の一部改正」が成立し、臨床検査技師が診療の補助として採血に加え、検体採取が出来ることになりました。

これは日臨技からチーム医療推進協議会を通じて、厚生労働省チーム医療推進会議・同チーム医療推進方策検討ワーキンググループにはなかったものであります。この中で、現行の採血が可能となった理由を引用し、臨床検査技師が行う検査についてその精度を高くするとともに、

迅速な処理を行う観点から、当該検査と一貫して行うことが想定されています。勿論、医師又は歯科医師の具体的な指示の下に行うものであって、困難な症例では医師又は歯科医師が直接行うこととなります。

この法律改正に伴い、平成二十七年四月から我々臨床検査技師が診療の補助として検体採取を行うことが出来ることになりましたが、具体的な検体採取項目については、今後、厚生労働省令において定められることとなります。おおよその検体採取項目として、インフルエンザ等の検体採取、表在からの検体採取、肛門からのスワブでの検体採取が想定されていますが、検体採取を行うためには、追加研修の受講が義務化されています。

現在厚生労働省研究班において議論されている臨床検査技師に対する追加研修を、日臨技では生涯教育の一環として展開することです。この受講は会員、非会員を問わず臨床検査技師として検体採取に携わるためには必須のものであります。これに先立ち各支部学会において、技師会としての法改正の取り組みの経緯説明と、法律改正の結果どのような卒前教育と卒後の研修が必要となったかを

解説するためのセミナーを日臨技企画として開催する予定です。また、追加研修としての実技講習会をまずは主要都市で開催すべく準備を進めております。詳細が決まりましたら、またご案内いたしますが、ここに改正案を掲載いたします。（傍線の部分は改正部分）

臨床検査技師等に関する法律（昭和三十三年法律第七十六号）（抄）（第十四条関係）
〔平成二十七年四月一日施行〕
（試験の目的）

第十一条 試験は、第二条に規定する検査に必要な知識及び技能（同条に規定する検査のための血液を採取する行為で政令で定めるもの（以下「採血」という。）及び同条に規定する検査のための検体（血液を除く。）を採取する行為で政令で定めるもの（第二十条の二第一項において「検体採取」という。）に必要な知識及び技能を含む。以下同じ。）について行う。

（保健師助産師看護師法との関係）
第二十条の二 臨床検査技師は、保健師助産師看護師法（昭和二十三年法律第二百三十三号）第三十一条第一項及び第三十二条の規定にかかわらず、診療の補助として採血及び検体採取（医師又は歯科医師の具体的な指示を受けて行うものに限る。）並びに第二条の厚生労働省令で定める生理学的検査を行うことを業とすることができる。
（会長 東 恭悟）

第182回北臨技講習会 終了報告

第182回北臨技講習会「病理技術者の匠 Part.8」を去る7月12～13日の2日間で開催しました。今年のテーマは「呼吸器疾患から学ぶ、匠の技」とし、一日目は呼吸器疾患を非腫瘍性疾患・腫瘍性疾患に分けて学び、この診断に有用な特殊染色の原理や、近年の話題となっている、がん腫個別化医療におけるコンパニオン診断の現状と問題点について講義を受けました。二日目は、全国では初の試みと思われる「剖検業務」について、動画を用いた研修会を企画し実施しました。また、実演指導として皮膚の変わりにウレタン素材を用い、縫合操作の手技を学びました。最後に、今年から制定される日本臨床衛生検査技師会認定病理検査技師制度の目的や方向性について詳細な説明をして頂き認定制度への理解を深めました。今年度の「匠」は、病理検査業務経験の浅い参加者が多かったことから、若い世代への病理技術の伝承を主たる目的とした本事業は最高の内容であったと思います。（病理細胞部門長 丸川活司）

「医技協 パネル展」終了報告

平成26年度北海道医療技術者団体連絡協議会（医技協）パネル展が、6月30日（月）11:00～16:00の時間帯で、札幌駅前通地下広場で開催されました。北海道内のコメディカル職種11団体で構成されている医技協が、それぞれの職種内容、活動を広く一般に知っていただく目的で開催されております。北臨技からは、3名の役員を派遣し、パネル2枚の展示により、検査技師の仕事内容紹介、エキノコックス症啓発の説明をいたしました。昨年と同じ場所での開催でしたが、スペースを1区画広く確保し、また、昨年度より暖かい時期の開催との事もあり、たくさんの方々の訪問がありました。午前中は、年配の方がエキノコックスの話に興味を持たれ、午後からは、若い方々も含め検査技師という仕事の内容、就職状況などに関心を持たれていました。平日での開催で、数限られた方とはいえ、「臨床検査」、「臨床検査技師」を広められたと思います。（組織対策部長 星 直樹）

- 求人情報・・・詳細は北臨技事務所までお問合せ下さい
- 1) 中標津町 病院(199床) 正職員 検体検査全般
 - 2) 札幌市白石区 病院(231床) 正職員 40歳迄 輸血認定技師必須
 - 3) 札幌市中央区 大学 非正規 フルタイム 年齢不問 病理組織標本作製・研究補助等

日臨技ホームページに無料職業紹介 Web サイトが開設されました。求人・求職の登録から応募までサイトで行うことができ、利便性アップ！是非ご利用ください。